

神奈川新聞社杯争奪戦 スピチャン・スカパー杯 FI

6/30(月)7/1(火)2(水)

GIRL'S KEIRIN

ナイター 開催

川崎スポーツ



レース展望

6月30日から始まる川崎ナイターは神奈川新聞社杯争奪戦・スピチャンスカパー杯として行われるFI開催。S級・A級ともに東日本・中部近畿から好選手が集まっての熱戦が予想され、ガールズケイリンも行われる。

S級戦はホームバンク小原太樹(95期)が出場し、もちろん狙うのは地元Vのみ。練習仲間の堀内俊介(107期)が勝ち上がって来れば好連係を見せてくれるはずだが、たとえ目標が不在でもいざとなれば自ら自力発動出来るのが小原の強みで、知り尽くした当バンクではしっかり好位キープからバック捲りを放つ場面も十分だろう。グランプリレーサーの経験もある和田健太郎(千葉87期)と

のゴール勝負に持ち込み南関ワンツを定めるか。東北勢は実績断トツの山崎芳仁(福島88期)が中心となり、いまだ健在の自在脚をフルに発揮する場面に期待。マーク型も須永優太(福島94期)や五日市誠(青森89期)と揃って援護が見込める。関東は自在型の吉澤純平(茨城101期)にベテランマーカ―諸橋愛(新潟79期)が続いて本線に一撃を見舞う。中近勢は去年の静岡ヤンググランプリを制した額額洸翔(愛知121期)が主力で抜群の機動パワーを発揮する。マークはキメ脚衰えない村上博幸(京都86期)となり、額額は勝負所から得意のカマン発進を決めてレースを引っ張っていくだろう。自在脚ある川口聖二(岐阜103期)・中井

太祐(奈良97期)や追込型の神田紘輔(大阪100期)と揃い中近はラインの層が厚く強力。

A級ではS降級の中井俊亮(奈良103期)が断然の存在。S級の兄と兄弟参戦になるが、今年はS級でFI決勝進出2回・GⅢ2回を果している実力者で機動力で他を圧倒。積極的な望月一成(静岡111期)や牧田悠生(新潟123期)の逃げをバック捲りで仕留めよう。

ガールズは機動力冴える飯田風音(埼玉120期)・竹野百香(三重124期)・小林優香(福岡106期)が三本柱で、展開に関係なくゴール前は力勝負になる。それぞれの本年優勝回数は3回・4回・5回と実力はもちろん拮抗。

実力者揃ってV争いは混戦模様

S級 主力選手



小原太樹 神奈川 95期

今シリーズの主演は地元ホームバンクの小原太樹。5月宇都宮GⅢで優勝しており、相変わらずの勝負強さを持っている。地元戦にも強くしっかり人気に応えてくれるだろう。青野将大(117期)や新村穰(119期)らの弟子も増え、若手育成にも力を入れている。

S級 主力選手



山崎芳仁 福島 88期

3月の前橋GⅢ制覇するなど、まだまだ健在ぶりをアピールしている実績十分のベテラン。息子の歩夢(125期)も無事にS級特進を決めて、5月当地でS級デビューを果たした。歩夢が同じステージに昇りつめるまでは、第一線で戦い続けたいところだろう。

S級 主力選手



額額洸翔 愛知 121期

昨年のヤングGP覇者。自力基本にいざとなれば何でもこなせるのが強み。ゆくゆくはオールラウンダーとして大成しそうな若手選手。トップクラス相手でも物怖じしない度胸とセンスで活躍。まだまだ自力勝負でも通用するが、総合力という面での評価が高い。

A級 注目選手

中井俊亮 奈良 103期



前期S1だったが、今期は失格などの影響によりA級降級となった。いまは追込型として活躍しているが、自力含みで戦える印象もあり、A級初戦でどう戦うかに注目したい。降級直前の四日市GⅢで優出しており、状態にはもちろん問題なくV最短の存在だろう。

ガールズ 注目選手

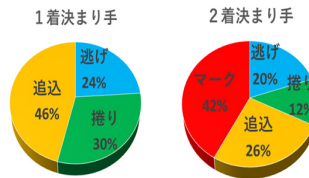
半田水晶 茨城 128期



陸上競技で活躍した半田水晶は適性試験で養成所に入所。高い身体能力を生かしゴールデンキャップを獲得するなど注目を集める。ルーキー戦での落車の影響が心配されるが、この本デビューに向けて準備はしてきているはず。優勝争いに加わる可能性は十分ある。

川崎競輪場バンクガイド (2024年1月~12月データ)

昨年1年間28開催・936レース(ガールズケイリンを含む)の川崎バンクの決まり手は右表の通り。昨年までのデータと逃げ・捲り・追込・マークのパーセンテージには大して変わりはないが、1着に限って言えば逃げ・捲りの決まり手は変わらず50%を超えているので、自力型のアタマから組み立ていく車券戦略が可能だろう。川崎名物イエローライン付近のゴール前強襲は、選手たちも新バンクに慣れて徐々に出現率が高くなってきている感であり、力のある追込型はたとえ後方に置かれたとしても、最終4コーナーから一気に巻き返す可能性もあり軽視出来ない印象だ。



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル